新日本電工株式会社 会社案内



経営理念 | Corporate Philosophy

特徴ある製品・技術・サービスを開発・提供し、

持続的な成長を通じて、豊かな未来の創造に貢献する。

社長メッセージ President's Message

素材と環境で人々の暮らしを支え、

より良い未来に向かって挑戦し続けていきます

創業以来、当社グループは一貫して各種合金鉄の製造を手掛けてまいりました。このコア中のコア である合金鉄事業において、高炭素フェロマンガンに経営資源を重点投入し、コストダウンを極限ま で追求した結果、現在では国際的に上位の競争力を維持するとともに、世界最高水準の環境基準要求 をも満たしていることは当社グループにとって大きな強みとなっています。

一方で、市況の影響が少なく、安定収益が期待できる事業(機能材料・焼却灰資源化・アクアソ リューション) にも注力し、着実に育てています。これに水力発電による電力事業を加えた5つのコ ア事業により、合金鉄市況の影響を受けにくい事業ポートフォリオを構築することで企業価値のさら なる向上に努めています。

2023年11月に策定した中長期経営計画においては、2030年の「あるべき姿~素材と環境で人々 の暮らしを支え、より良い未来に向かって挑戦し続ける会社 | の実現に向け「"事業活動を通じた社 会課題の解決"と"持続的な成長を通じた企業価値向上"の両立」という基本方針を掲げ、役員・社 員一丸となって邁進しています。引き続き当社グループの強みを最大限に発揮し、持てる経営資源を 余すところなく活用して、経営諸課題の解決に果敢に取り組むとともに、高品質な製品の安定供給と 新技術の開発、新製品の提供を通じて未来に向けた挑戦を続けてまいります。



代表取締役社長

目 次 | Contents

焼却灰資源化

暮らしのどこかに「新日本電工」

アクアソリューション

会社概要 | Company overview

- 新日本電工株式会社
- 券市場 東証プライム
- サイトURL www.nippondenko.co.jp



■ 沿革



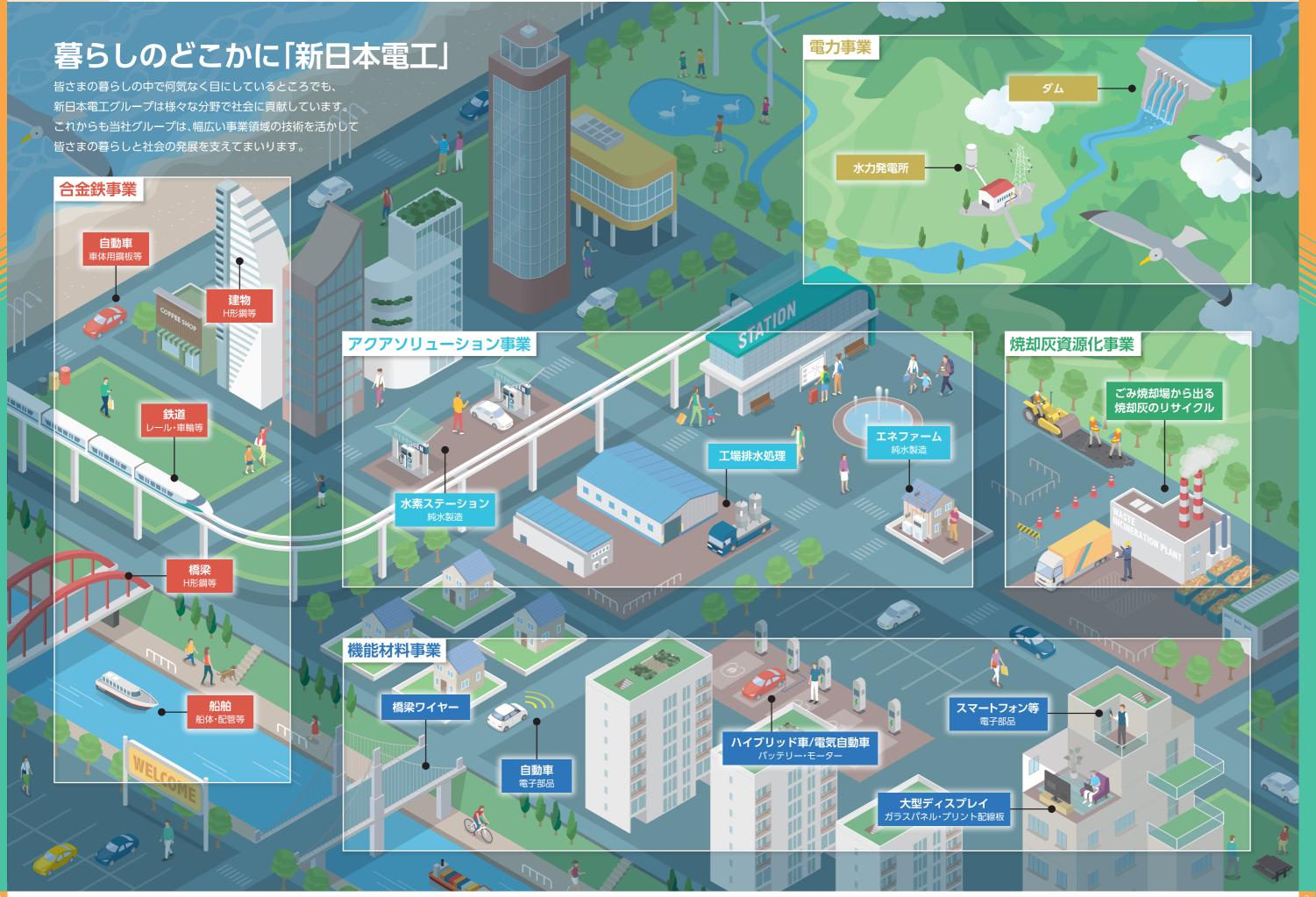


■ グループ企業









合金鉄 | Ferroalloys

トップメーカーの責任

合金鉄は強度・靭性・耐熱性・耐食性など鋼の特性を高めるため、ほぼ全ての鋼に添加される最も重要な素材です。 普段の生活で直接目にすることはありませんが、合金鉄は豊かな生活を送るには欠かすことのできない製品のひとつ です。特に、当社グループの主力製品である高炭素フェロマンガンは、自動車・船・鉄道・建物など主な鉄鋼製品に 必要不可欠です。

当社グループは徳島県とマレーシア<mark>に生産拠点</mark>を有し、確かな技術のもと、高品質のマンガン系合金鉄を安定的に供給しています。マンガン系以外にも、各種合金鉄製品を取り扱っており、合金鉄のトップメーカーとして需要家の皆さまから高い評価をいただいています。

私たち新日本電エグループは、合金鉄を通じて、今日もどこかで皆さまの生活を支えています。

・高炭素フェロマンガン

・低炭素フェロマンガン(SLP)

・シリコマンガン

・フェロシリコン





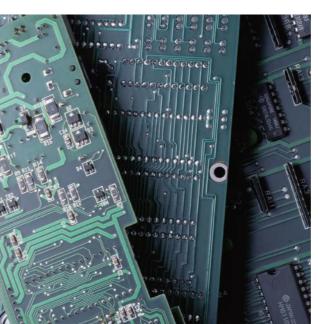


機能材料 Functional materials

未来を創造するテクノロジー

長年培った電気炉操業技術を強みとして、高機能・高品質かつ特徴ある機能材料を製造しており、電子部品、電池など数多くの先端部品に採用されています。電子部品に使用される酸化ジルコニウムやマンガン化成品、電池に使用されるリチウムイオン電池正極材、水素吸蔵合金、電動車のモーターに使用されるフェロボロン。これらの機能材料は先端素材として、持続成長可能な社会づくりに貢献し、皆さまの生活を支えています。





- ・酸化ジルコニウム
- ・酸化ほう素
- ・水素吸蔵合金
- ・フェロボロン
- ・マンガン系無機化学品
- ・リチウムイオン電池正極材



4

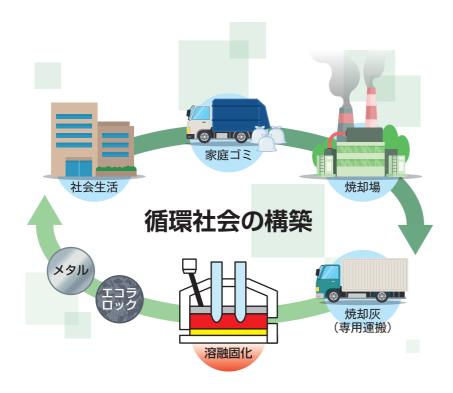
焼却灰資源化 Incinerated ash recycle

パーフェクトリサイクル

自治体のごみ焼却炉などから発生する焼却灰の多くは埋立処分されています。そのため、灰に含まれる有価な資源が再利 用されず、また、新たな埋立用地の確保が困難になることも懸念されています。

この問題を解決するため、焼却灰を専用電気炉で溶融固化し、生成されるスラグ(エコラロック®)や有価金属を資源循環させる廃棄物のパーフェクトリサイクル事業を展開し、SDGsの実現に貢献しています。

また、焼却灰を高温で溶融することにより、ダイオキシンの分解、重金属の無害化、安定化を実現し、環境保全に寄与しています。







・エコラロック®(溶融スラグ)

・溶融メタル

アクアソリューション | Aqua solutions

水環境の豊かな社会

排水の浄化・再利用と有価物の回収・再資源化技術で水と資源の循環に貢献する「排水処理装置」と、水素製造に必要不可欠な高純水を供給する「純水製造装置」の提供で、サーキュラーエコノミー・カーボンニュートラルの実現 に貢献しています。

製品

・排水処理装置

めっき・塗装業界、自動車業界などの工業排水に 含まれる金属や不純物などを回収することで、脱イ オン水・純水として再利用可能になります。

また、回収したほう素・ニッケルはほう素製品・ニッケル合金原料として再資源化しています。



ND ミニクロパック(排水処理装置)



MR パック(純水製造装置)

製.

・純水製造装置

水素製造用途向けに、国内のオンサイト型 水素ステーション等で使用されています。

高純水の需要(洗浄、調合、検査など)は 工業製品などの高性能化に伴って日々拡大し ており、バイオマス発電のメンテナンスやそ の他工業用途にも使用されています。

電力 | Electric power

グリーンエナジー

北海道日高地方の幌満川水系に2か所の水力発電所を所有しています。水力発電は、CO2の排出がなく極めてグリーンな 発電として注目を集める再生可能エネルギーで、両発電所は再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)の設備認定を取 得して運用しています。幌満川水系はユネスコ世界ジオパークに認定された様似町のアポイ岳ジオパークのエリア内にあ り、大変豊かな環境の中に位置しています。

環境に配慮し、グリーンな再生可能エ<mark>ネルギー発</mark>電事業に取り組むことで、安定的な収益を確保するとともに近隣地域への電力供給という社会貢献にも努めています。





研究開発 Research and development

研究開発方針

当社グループは、金属精錬技術・化学品製造技<mark>術を基盤として新製品</mark>の開発に取り組むとともに、地球環境保全・資源リサイクルに通じる環境関連技術の研究にも取り組んでいます。

研究開発体制

当社グループでは、研究・開発を実行する「研究グループ」と、お客様のニーズを先取りし研究テーマの探索を行う「新規商品・事業開拓グループ」の2グループとともに、開発成果を実現する工場部門が強固に連携することで、効果的な研究開発体制を構築しています。

グループ間で強固な連携をとって研究開発を推進

新規商品・事業開拓グループ

顧客対応、研究テーマの探策

- ・最新市場動向の把握
- ・顧客との関係強化
- ・顧客ニーズと当社シーズのマッチング
- ・研究テーマの探策、企画

研究グループ

研究、開発の実行

- ・チーム毎に、研究テーマに集中し、 達成すべき成果を明確にし開発を進める。
- ・その時点でのテーマの重要度に応じ、 柔軟にチームメンバーの編成を行う。

工場部門

- 開発成果の実
- ・開発した製品の製造 ・開発したプロセスの技術、
- ソリューションの活用

